

【神奈川県横浜市】【神奈川労働局ハローワーク横浜】 保育所増設に係る保育士就職面接会を共同開催

【課題・目的】

横浜市においては、待機児童解消のため保育所の整備等を進めており、保育士人材の確保が課題となっている。

【実施概要】

神奈川労働局においては、横浜市と雇用対策協定を結び、雇用に関する施策が効果的に実施されるよう連携・協力をしている。

そこで構築された連携基盤を軸に、保育士就職面接会を開催し、横浜市内で保育所等を運営する事業者と保育士有資格者または保育士資格取得見込者の出会いの場を提供。

市が持つ保育事業者とのつながりと、ハローワークが持つ無料職業紹介機能や面接会開催のノウハウ、そして双方が持つ就職を希望する潜在保育士等の情報が連携することで効果的な取組を実施。

【役割分担】

【横浜市】

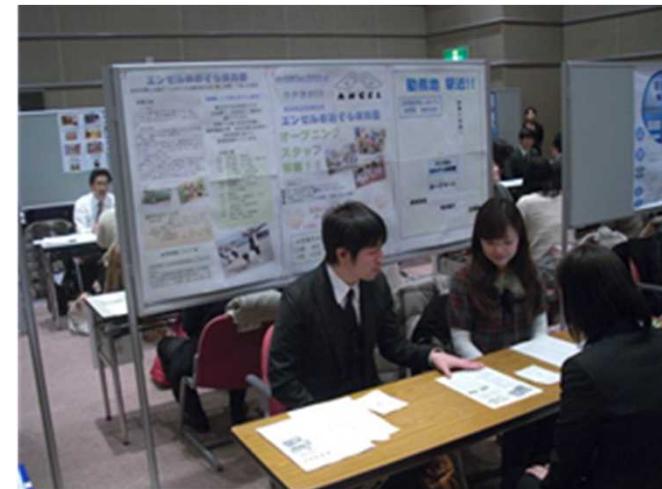
- ◆企画から参加事業所募集・選定
- ◆開催周知広報
- ◆当日の運営等
- ◆保育士就職面接会の運営全般

【ハローワーク】

- ◆求人一覧表の作成
- ◆ハローワークのホームページの掲載や求職者に対しての参加要請
- ◆ハローワーク相談コーナーを会場に設置し面接会参加者の職業相談を実施

【効果】

- ◆ 平成25年度においては、5回開催し、総計で参加事業者数217件、参加者数292名、採用件数96件であった。
- ◆ 平成26年度においては、開催規模を拡大して、年5回開催予定としている。



< 横浜市コメント >

求職者の窓口であるハローワークと連携して取り組むことで、就職面接会に多くの参加者を募ることができます。本市の待機児童対策に、不可欠の取組です。

< ハローワークコメント >

横浜市こども青少年局と連携し、平成23年度から実施している。連携することで双方の情報共有がスムーズになり、年々採用件数も伸びてきている。今後も継続して実施していくたい。